

目標達成計画

作成日: 令和 5年 12月 14日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	旧法人で開設して以来理念の見直しを行っていない	運営体制や利用者の状況に即した理念をつくる	「理念に対して具体的にどう取り組んでいるか」を職員各自が答えられるよう簡潔に示す →職場会議等で検討を行う	3ヶ月
2	35	この間、認知機能と身体状況の低下が進んだ入居者が増えてきた。	一人一人の状況に応じた質の高い介護を提供できる	・脳トレやレクリエーションの充実を図り入居者の心身状態の悪化を予防する ・職員間の連携を常に心がけること ・研修で学んだことを現場で活用する ・「できることは入居者自身でしてもらう」ことを念頭に介護を行う	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

注) 完成したら市町村及び評価機関に提出して下さい。